

閉鎖した 新鐵工所

佐世保市車縮
影響の第一者か

佐世保市は車縮地でありながら何
等車縮小の打撃を受ける事はな
く却て補助船艦などの建造は現在
より多くなると云はれて造船工廠
内では些つこの動舞も現れていな
い。佐世保の造船工廠の入札
などで従来三菱などは一萬圓二萬
圓の札は見向きもしなかつたの
が近來では僅か数千圓位の請買物
品にまで手を出さず三云々未で小
さな造船工所などは到底車縮等
の大合戦と競争することは出来な
いので車縮小の止むなき状態であ
る。去る廿四日市内築町船見鐵
工所では就業職工十二名に對し想
々さ下の營業状態を説き本月末
を以て急一時鐵工所を閉鎖する
旨を宣言した同所は佐世保一流の
鐵工所で従業職工も五六十名を算
し隆盛を見せて居たが別に何か原
因があつたかは知らないが、角
も今回の閉鎖は先づ第一に車縮の
影響あるらしく是が一時的であ
るが否かは別題として佐世保

市に於ける車縮の漸らせる事業
縮の始めとして注目し得る

企救小作爭議解決

縣縣企救内における小作爭議
は従来確然の裡に推移し例年の如
く小作人側より小作米低減を要請
し居るに過ぎざるが如きも今回は
米不作に加ふるに多少の思はずの
變化を以て船々根強き勢あり二町
八ヶ村も此の種の問題の発生を
見ざる無く謂はしきは前年に比し
四割程は一朝にして三割程度
の低減を地手側に要請し多くは小
作人側の要求通り即ち前年に比し
二三割低減を以て議決に解決した
が四割程度の高率の要求は双方の
妥み寄りによりて三割若しくは三
割五分位にて解決して小作米の受
減を了した但し各農村の如きは前
正月が二月一日の期限持たず全
部の解決を見ずに居るが之れ又近く
議決の解決を見る筈である

第十二回報告

一 飯前太宰府ニ於ける福岡縣視察前部青年會幹部講習
會ニ関スル報告ハ去ル廿三日付シ以テ報告書ヲ表出シ
右ニ關シ縣視察前部ガ九州日報記者ニ語リタル記事同紙
切抜内参考送込ニ付送付仕テ矣也

囑託 高瀬 經徳

總務部長 添田 敬一郎 殿

1931年 1月 28日